2 . 2 . 7 防 衛 省

オーストラリア連邦国際緊急援助空輸隊等による国際緊急援助活動の終結について

- 1 オーストラリア政府から、今般の森林火災について差し迫った脅威は 緩和しつつあり、緊急支援から復興に係る長期支援へと移行し、今後、 空輸任務についてはオーストラリア軍が独力で対処が可能である旨日本 側に伝えられました。また、自衛隊によるこれまでの支援に対する高い 評価と謝意が示されました。
- 2 これを踏まえ、本年1月15日から実施しているオーストラリア連邦における国際緊急援助活動につきまして、オーストラリア政府との調整を経て、本日、国際緊急援助活動の終結を命じました。8日をもって部隊は現地での活動を終了し、C-130H輸送機2機は、10日に本邦へ帰国する予定です。
- 3 今般の活動においては、これまでC-130H輸送機2機が、リッチモンド豪空軍基地を拠点として、車両及び消火関連器材延べ約11トン、また、豪軍人、予備役、消防士及び被災者延べ約600名の輸送を実施しました。